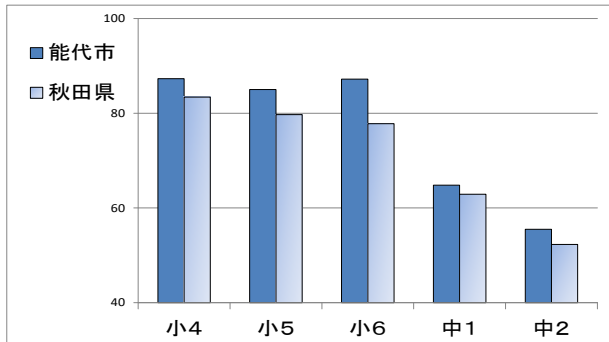


Ⅲ 質問紙調査結果（学習全般について）

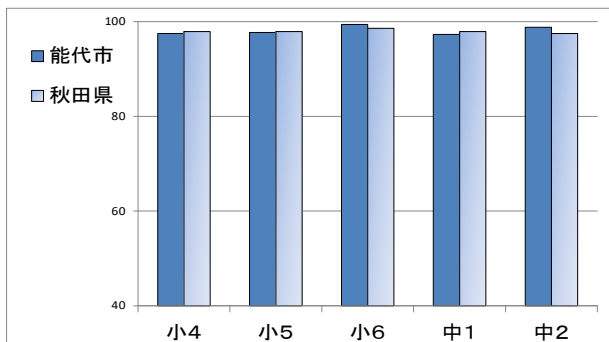
※グラフは「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の割合を示しています

1 勉強が好きだ



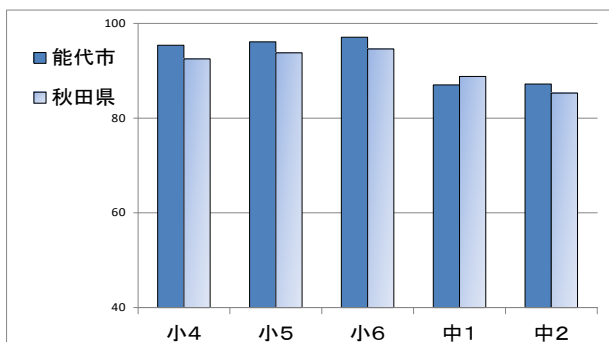
全ての学年で県平均を上回っています。特に、小6では県平均を10ポイント程度、上回っています。各学校では日頃から児童生徒主体の探究型授業に取り組み、児童生徒の興味・関心を高める授業づくりに取り組んでいることがうかがえます。

2 勉強は大切だ



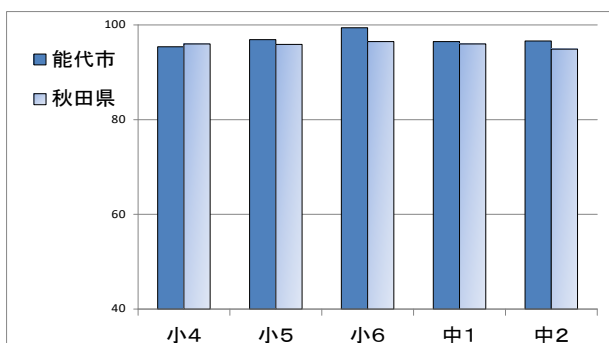
全ての学年で97%以上となっています。特に、小6では99%以上と高い数値を示しています。各学校では児童生徒の実態の把握に努め、学ぶ必要感を高める授業づくりに取り組んでおり、児童生徒が意欲的に学習に取り組んでいる姿がうかがえます。

3 学校の勉強がよくわかる



小学校では95%以上、中学校では87%以上となっています。各学校では、これまで取り組んできた授業改善が成果を上げているとともに、各教科等の特質や児童生徒一人一人に応じた質の高い学びの充実を図っていることがうかがえます。

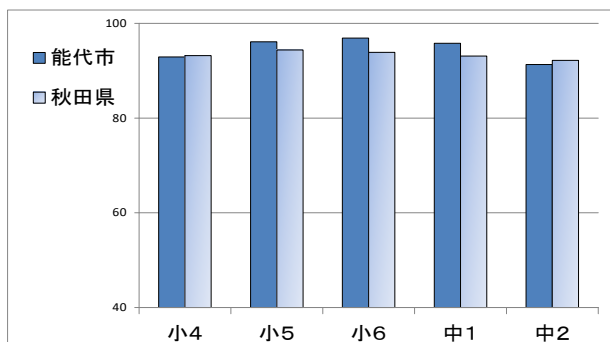
4 ふだんの生活や社会に出て役立つよう、勉強したい



全ての学年で95%以上となっています。特に、小6では99%以上と高い数値を示しています。各学校では、日常生活や社会との関連性を意識した学習活動の展開にも努めており、学ぶ目的意識をもって勉強している児童生徒が多いことがうかがえます。

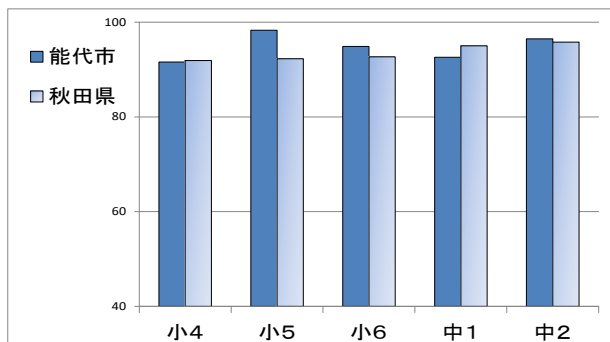
Ⅲ 質問紙調査結果（学校生活について）

1 学校が楽しい



全ての学年で90%以上となっています。特に小5・小6・中1では95%以上となっています。各学校では児童生徒一人一人のよさを伸ばし、学ぶことの楽しさや成就感を味わわせることができるよう、日々の教育活動の充実に努めていることがうかがえます。

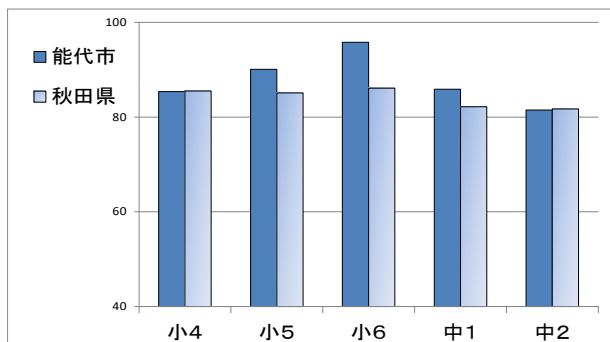
2 学校のきまりを守っている



全ての学年で90%以上となっています。各学校ではきまりを守ること等、児童生徒の規範意識を醸成するため、学習指導の充実に努めるとともに、集団生活の様々な場面で生徒指導の重要性を踏まえた意図的・計画的な指導をしていることがうかがえます。

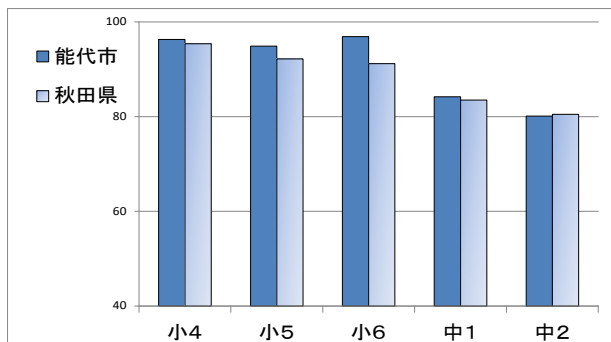
Ⅲ 質問紙調査結果（ふるさと・キャリア教育について）

1 自分にはよいところがあると思う



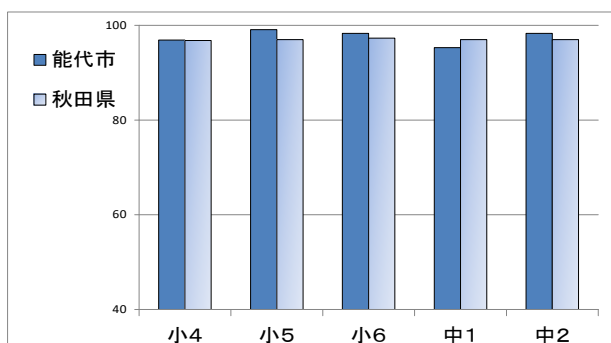
全ての学年で県平均以上か県平均と並ぶ結果となっています。特に小5と小6は90%以上となっています。各学校では、ふるさと・キャリア教育の基盤となる自己肯定・自己有用感を高める積極的な働き掛けを行っていることがうかがえます。

2 将来の夢や目標をもっている



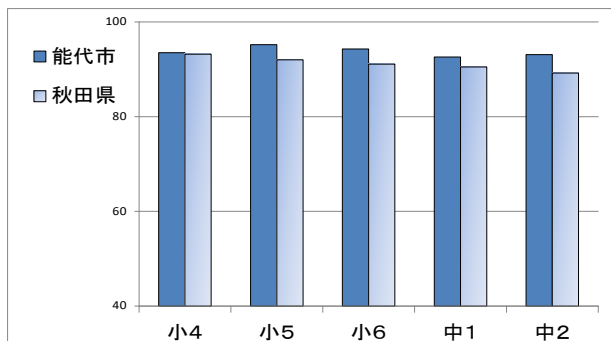
全ての学年で県平均以上か県平均と並ぶ結果となっています。特に、小学校では90%以上となっています。各学校では学齢や発達の段階を踏まえ、小・中の接続や進路指導を丁寧に行い、児童生徒一人一人のキャリア発達を適切に支援していることがうかがえます。

3 人の役に立つ人間になりたいと思う



全ての学年で95%以上となっています。各学校ではふるさと・キャリア教育や道徳教育等を通し、他者と協働しながら、社会に役立つ行動をしようとする児童生徒の育成を目指して意図的・計画的に指導をしていることがうかがえます。

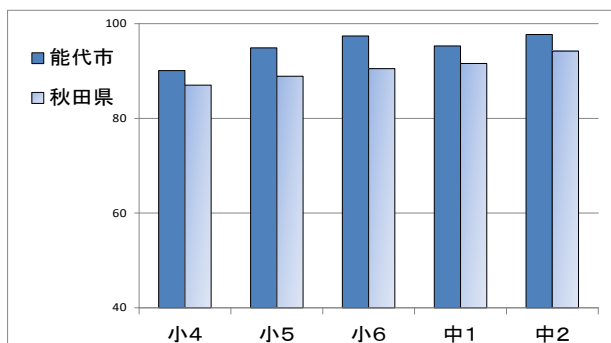
4 地域のためになる活動に進んで取り組みたいと思う



全ての学年で県平均を上回っています。また、どの学年も90%以上となっています。各学校における継続的な取組が、郷土愛や地域社会の発展に貢献しようとする児童生徒の意欲を高めていることがうかがえます。

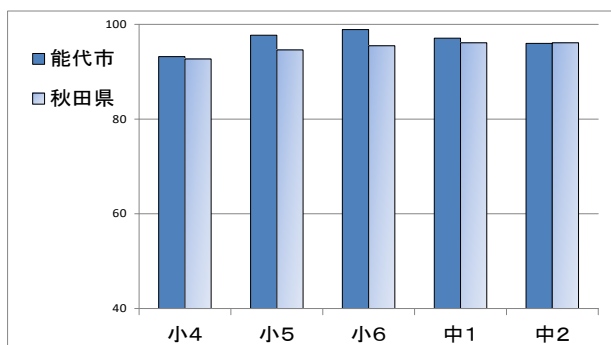
Ⅲ 質問紙調査結果（授業について）

1 ふだんの授業では自分の考えを発表する機会があると思う



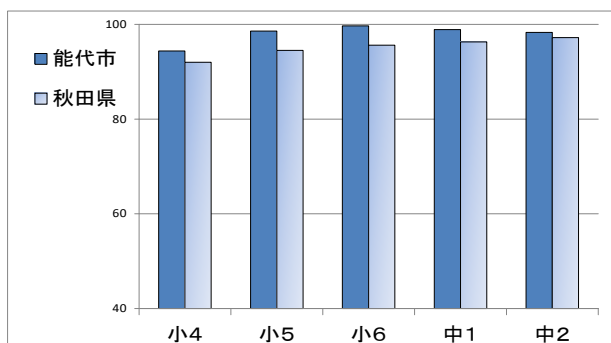
全ての学年で県平均を上回っています。特に、小6・中1・中2では95%以上と高い数値を示しています。各学校では授業で児童生徒が考えを発表する機会をしっかりと設定し、児童生徒自身が活躍の場を与えられていることを実感していることがうかがえます。

2 ふだんの授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思う



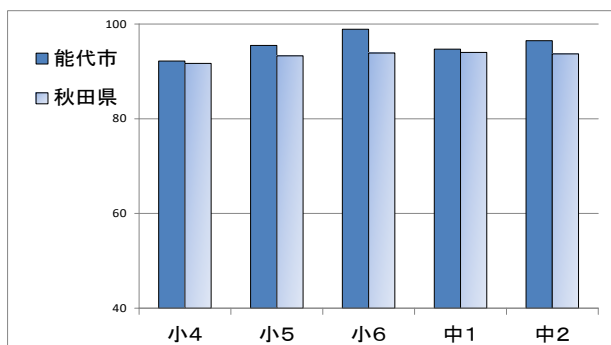
全ての学年で90%以上となっています。特に小5・小6・中1では97%以上と高い数値を示しています。各学校では話し合いの場を確実に設定するなどしており、児童生徒が話し合いのよさを実感していることがうかがえます。

3 ふだんの授業では、授業の目標（めあて・ねらい）を立てて取り組んでいると思う



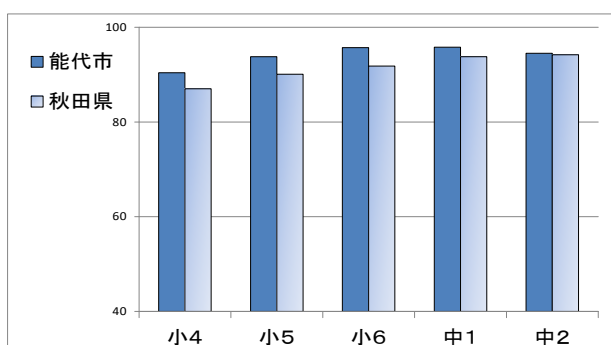
全ての学年で県平均を上回っています。特に小5以上は98%以上と高い数値を示しています。各学校では、児童生徒の言葉を引き出して学習課題をつくるなど、導入の手立てを工夫しながら、学習の見通しをもたせて授業を展開していることがうかがえます。

4 ふだんの授業では、自分の学習活動を振り返る活動を行っていると思う



全ての学年で県平均を上回っています。また、どの学年も90%以上となっています。各学校では授業のねらいをもたせ、最後に学んだことを振り返る場をしっかりと設定していることがうかがえます。

5 ふだんの授業では、学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う



全ての学年で県平均を上回っています。また、どの学年も90%以上となっています。各学校では他者の考えを受けて自分の解釈や考えを伝え合う活動を行うなど、話し合いの質を高める授業を展開していることがうかがえます。